

文化庁主催の全国巡回展

西日本唯一の開催

開館 1 周年特別展「発掘された日本列島 2020」開催

開館 1 周年特別展として文化庁主催の全国巡回展「発掘された日本列島 2020」を開催します。今年度は全国 5 会場で開催されており、なかはくは西日本唯一の会場です。土偶や埴輪などをはじめとした考古学の優品（51 遺跡 約 670 点）が全国から集まります。

【開催期間】

令和 3 年 1 月 16 日（土）～2 月 21 日（日） 9 時～17 時 ※入館は 16 時 30 分まで

【観覧料】一般 500 円（中学生以下無料）、団体 300 円（20 名以上）

【展示内容】

◎「発掘された日本列島 新発見考古速報 2020」

縄文時代から近世まで、近年発見された注目すべき新発見資料（7 遺跡）

◎特集 1「日本の自然がはぐくんだ多様な地域文化」

旧石器時代から古墳時代を対象に、日本の豊かな自然が生み出した多様な地域文化の一端を発掘調査成果から紹介。全国から優品が集結。

◎特集 2「記念物 100 年—我が町が誇る史跡・名勝・天然記念物—」

「史蹟名勝天然記念物保存法」が大正 8 年に施行されてから昨年で 100 年。記念物の魅力を広く共有するための全国各地の取り組みを紹介。

◎地域展 1「法垣遺跡と中津地方の縄文文化」

掘立柱建物や人骨が出土した縄文遺跡、中津市周辺の土偶を一堂に展示。

◎地域展 2「中津城の堀底を歩こう」

博物館前の石垣と堀は、当館随一の展示物。期間中は堀の水を抜きます。堀底を歩いて、黒田官兵衛が築いた石垣を間近に見上げよう。本物の石を使ったミニ石垣積み体験も開催。

【講演】

◎列島展講演会「発掘された日本列島 2020 展のみどころ」

講師：齊藤慶吏氏（文化庁文化財第二課埋蔵文化財部門調査官）

日時：令和 3 年 1 月 23 日（土） 14 時～15 時

会場：中津市歴史博物館ロビー

◎地域展講演会「穀蔵虫（こくぞうむし）と縄文人：最新科学が明かす縄文人の暮らしと心」

講師 小畑弘己氏（熊本大学大学院人文社会科学研究部教授）

日時 令和 3 年 2 月 7 日（日） 講演：14 時～15 時

顕微鏡を使った資料見学：15 時～15 時 20 分

会場 中津市歴史博物館ロビー

※上記の両講演会とも定員 40 名（要事前申込）参加料：無料

【メディア向け内覧会】

令和 3 年 1 月 15 日 15 時より博物館にて開催します。

◎地域展2「中津城の堀底を歩こう」

特別公開

特別展の期間中、博物館前の中津城内堀の水を抜き、堀底を歩いて石垣を見学できるようにします。黒田官兵衛が築いた石垣を、堀底から間近に観察できる貴重な機会です。

「発掘された日本列島 2020」展開催期間中は常時公開しています。

現地解説:令和3年1月16日(土)11:00~12:00

2月7日(日)11:00~12:00

(予約不要)

*博物館では随時本物の石を使ったミニ石垣積み体験を開催しています。



平成25年の様子



水を抜くと、水没している「梵字を刻んだ石」があらわれます。中世の石塔（墓石）の一部を逆さまにして石垣に転用しています。

【問合せ・申込先】

中津市教育委員会 歴史博物館

TEL:0979-23-8615